

若葉台おやじの会／代表世話人・下地正之さん

優れた草の根実践

心からなごめるキャンペーン

活動写真

◆2◆

私たち「若葉台おやじの会」は、鳥取市市街地から南に約六キロ、津ノ井ニュータウン・若葉台地区で、若葉台小学校の子どもたち、保護者、地域の皆さんと一緒に活動している任意団体です。

現在会員数は約四十人、年齢は三十代から五十代の小学校の保護者と保護者〇Bで構成、今年九月には「さくら会（母親の会）」も発足し、活動の輪が地域全体に広がりつつあります。

地域に広がる活動の輪



「若葉台科学おもしろ館」でペットボトルロケットを作る様子

①風と遊ぶ
地区中心部にある、芝生のグラウンドの中央公園で「作って遊ぶ」をコンセプトに、紙飛行機飛ばしやたこ揚げを通して、自然の中で遊ぶ楽しさを伝える。

②きもだめし
町内会と協力し、また中

③若葉台科学おもしろ館
理科離れが教育現場で問題となっている今、「遊び」を通して科学に対する、面白さ、楽しさを体感させる。今年で十一回目を迎えた。

④お父さんのお話会
小学校の読み聞かせを行うスタッフ（同書等）は、大半が女性。お父さんの視点から絵本を選び、読み聞かせを行い、本に対する興味を持たせる。

⑤おやじパトロール
子どもたちを地域で見守る。朝、夕のながらパトロール、月一、二度の夜間パトロールの実施。活動がPTAや地区児童青少年委員会に波及、防犯体制が整いつつある。